

業 務 の 名 称	水害時における住民行動実効性向上に資する多様なセンシング情報活用手法の研究開発
業 務 概 要	本委託研究は、洪水を対象に、将来（10～20年程度）、多地点で各種センシング情報が入手できる状況を想定し、各種センシング情報を活用し、住民の避難を含む防災行動において、適切な避難行動選択につながる情報利用を支援する手法の研究・開発を目的とし、1)センシング情報の利活用検討、2)認知・行動に作用する情報提供検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びに その所属する部局の名称及び 所 在 地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 佐藤 寿延 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和8年7月21日
契 約 業 者 名	古河電気工業(株)
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区大手町2丁目6番4号
契 約 金 額（税 込 み）	¥9,988,000
予 定 価 格（税 込 み）	¥9,988,000－
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同委員会において審査基準に基づき審査された結果、令和7年12月、本研究課題及び委託先（古河電気工業株式会社 山本篤司を研究代表者とする研究グループ）が選定されたものである。なお、令和7年度の審査基準、選定結果等については、国土交通省水管理・国土保全局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	－
履 行 期 間（自）	令和8年7月22日
履 行 期 間（至）	令和9年3月26日
落 札 率	－
再 就 職 の 役 員 の 数	－
備 考	